
会議名	2023年度 第12回通常理事会
日時	2023年5月9日
場所	Web会議 (zoom)
参加者	森諭司、岩下裕一、今村亮太、新子貴茂、天野陽子、木村優友、清水一茂 長岡俊治、布元孝典、増谷芳恵
委任	小林靖雄、小野寺広希

〔議題〕

1) 奈良県臨床工学技士会総会について

- ・議長と書記を依頼する必要がある、高田市立病院と奈良県立医科大学附属病院の会員に依頼する予定。

2) 学術活動について

- ・2024年度の勉強会の年間予定を各部門で計画し、理事会で共有する。
- ・代謝部門は8、9月頃にエコーガイド下穿刺のハンズオンセミナーを予定している。

3) 第30回近畿臨床工学会（和歌山開催）について

- ・演題募集が始まっており、募集締め切りが6月30日までとなっている。

4) 連盟について

- ・連盟の役員による啓発の場を設定して欲しいとの依頼があった。6月に当会総会が控えており、連盟役員による啓発の場を設けても良いとの意見もあったが、当会はワンコインプランに加入している会員がほとんどであり、今回は必要ないこととした。

5) 災害関連について

- ・断水となった場合の対応に関して奈良県立医科大学附属病医院の米田先生に透析部会としての対応を確認したところ、水道の確保に関しては各施設の所在地を管轄する市町村単位で対応するようにとの回答があった。 インフラに関しては各自治体との連携が必要とのこと。

6) その他

- ・日本臨床工学会出張の件

小林副理事長（代表者会議）、岩下副理事長（代表者会議）、増谷理事（人材活性化委員会、表彰式）、楠井会員（Yボード）の計4名が用務のため出張を認める。

- ・自家用車での出張に関して

高速道路代のみ支給することとする（ガソリン代は支給しない）。

会議名	2024年度 第1回通常理事会
日時	2024年6月2日
場所	Web会議 (zoom)
参加者	森諭司、小林靖雄、岩下裕一、今村亮太、新子貴茂、天野陽子、小野寺広希 木村優友、清水一茂、長岡俊治、布元孝典、増谷芳恵
委任	

1) 学術活動について

- ・呼吸部門

複数の施設の集中治療業務紹介を計画している。施設は奈良県総合医療センター、天理よろづ相談所病院、奈良県立医科大学附属病院の会員に依頼する予定。

- ・保守管理部門

6月23日開催の医療機器安全セミナーの参加登録者数は現状40名弱となっている。

- ・代謝部門

エコーガイド下穿刺ハンズオンセミナーを9月に開催する方向で進めている。講師は高田市立病院の常本会員に依頼する予定。

- ・循環器部門

時期は未定だが“Impellaについて(仮)”をメーカーとタイアップして開催予定。

2) 組織委員会活動について

- ・8月24日(土)に納涼会の開催を計画している(子供参加OK)。

候補地として、橿原近鉄百貨店屋上ビアガーデン、日航奈良ホテルビアガーデンを考えている。

3) 第30回近畿臨床工学会(和歌山開催)について

- ・女性活躍推進ワーキンググループ

セッションのパネリストを推薦する必要がある。独身既婚問わないとのこと(内容未定)。締め切りは6月末まで。

4) 第31回近畿臨床工学会(奈良開催)について

- ・テーマについて

第31回近畿臨床工学会テーマは「CE Role」に決定。(Roleは役割という意味)

- ・実行委員の選定

学術委員の部門が中心となって組織する。

理事施設以外の会員にも委員を依頼する。前回は西の京病院や近畿大学奈良病院、高井病院の会員に依頼している。

- ・企画について

各部門で2つ程、シンポジウムやワークショップなどの企画を出すこと。

テーマに沿った講演や主要演題についても識者に依頼する。

企画案として“ハラスメントについて”、“ファシリテーション研修”、“教育”など。

- ・会期は2026年1月17日、18日を予定（理事長が7月に会場を予約）。
- ・奈良県コンベンションセンターのコンベンションBを予約し、昼はキッズセミナー等、夜は懇親会に使用することを計画している。
- ・BPAは続けていく（発表の審査員は養成校の教員に依頼する方針）。
- ・和歌山近臨工に間に合うようにプレゼンの準備を進める（ムービーやポスター等）。
- ・学会ホームページに関して
参加登録、抄録、スライドの収集等に対応する必要があるため、兵庫県、和歌山県が使用したシステムを使用することを検討中。
抄録集は紙からWebに切り替える。その為、メーカーからの広告費が取れないことが考えられる。
会場のホスピタリティや休憩スペースについても検討が必要。奈良県ビジターズビューローへ依頼する。
- ・名刺の作成（近臨工用）

5) その他

- ・2025年度の選挙管理委員を選定する必要がある。

会議名	2024年度 第2回通常理事会
日時	2024年7月4日
場所	Web会議 (zoom)
参加者	森諭司、小林靖雄、今村亮太、新子貴茂、天野陽子、木村優友、清水一茂 長岡俊治、布元孝典、増谷芳恵
委任	岩下裕一、小野寺広希

1) 学術活動について

- ・呼吸部門

集中治療セミナー～ちまたの集中治療業務～を9月14日にWeb開催する。

- ・代謝部門

エコーガイド下穿刺ハンズオンセミナーを9月28日(土)に現地開催する。

モザークメディカルジャパン合同会社との共催の形をとる。

詳細が決定次第、Peatixに公開して参加者の募集を開始する。

2) 第31回近畿臨床工学会(奈良開催)について

- ・会期は2026年1月17日、18日とし、森理事長が奈良県コンベンションセンターを予約する予定。

コンベンションホールBは懇親会用に抑える。会議室203または204のどちらか片方をメイン会場とする予定。

奈良県ビジターズビューローへの依頼も進めていく。

- ・ホームページについて

7月中に兵庫県、和歌山県が使用したシステムについて打ち合わせを行う。

- ・実行委員について

西の京病院から1名選出する(森理事長から連絡するとのこと)。

3) 第30回近畿臨床工学会(和歌山開催)について

- ・パネルディスカッション

テーマが【CEとして働くにあたりアンコンシャスバイアス知っていますか】とし、45歳以上の男女各3名、および20～30歳代女性のパネラーを探している。

- ・Yボードセッション

パネルディスカッション若手2名は和歌山県、京都府が担当、先輩2名のうち1名を奈良県が担当する必要がある。職場でもある程度の役職に就き、技士会にも詳しい人が良いとのこと、小林副理事長、岩下副理事長のどちらかを推薦する予定。

4) 連盟について

- ・当会の連盟加入数は全国4位となっている。

- ・ワンコインプランの会費納入会員のリストアップ時期と会費納入時期を合わせる。

- ・連盟費の500円を振り込まない場合、奈良県が対応するのか連盟が対応するのかを明確にする必要があるが、現状は当会が対応する形とする。

5) その他

- ・医療功労者表彰について
今年度は推薦する対象が不在として見送ることとした。
- ・作業療法士会の記念式典
森理事長が参加予定。ご祝儀として1万円を準備する。

会議名	2024年度 第3回通常理事会
日時	2024年8月8日
場所	Web会議 (zoom)
参加者	森諭司、小林靖雄、今村亮太、天野陽子、小野寺広希、木村優友、清水一茂 長岡俊治、布元孝典、増谷芳恵
委任	岩下裕一、新子貴茂

1) 学術活動について

- ・代謝部門

9月28日(土)にシャントエコーガイド下穿刺ハンズオンセミナーを開催(現地)。
Peatix公開直前チェック中。

- ・呼吸部門

9月14日(土)に集中治療セミナーを開催(Web)。

- ・循環器部門

9月13日(金)に循環器勉強会“Impellaについて”を開催(Web)。

2) 第31回近畿臨床工学会(奈良開催)について

- ・学会ホームページについて

神奈川工科大学の川崎様との打ち合わせに森理事長、木村理事、長岡理事が参加した。システム内容としては参加費徴収、抄録の登録、発表スライドの登録、参加証明書の発行、ランチョンセミナーの事前登録、企業協賛の募集、ホームページのアクセス権を細かく設定可能、Eマニュアルは日程に合わせて送付可能、費用は一律50万円(税抜)、実地を依頼する場合は交通費+宿泊費で可能とのことで、学会運営に必要なことが概ね可能であるとの印象であった。

第31回近畿臨床工学会においても採用することが決定した。

3) 第30回近畿臨床工学会(和歌山開催)について

- ・女性活躍推進ワーキンググループ

20-30代の代表として天理よろづ相談所病院の外嶋会員が選出された。

- ・Yボードセッション

X世代の奈良県代表として岩下副理事長が選出された。

4) 連盟について

- ・今年度の年会費が振り込まれている会員を連盟に送付することで連盟の特典を受けられるようになった。

5) 選挙管理委員について

- ・担当施設は西和医療センターに決定。担当する委員は次回理事会までに選出する。

6) その他

- ・奈良県腎友会より県民公開講座と臓器移植キャンペーンの後援名義使用依頼があった。
名義使用許可書を返送済み。
- ・人材活性化委員会
ご当地シープリンに関して、当会からは19名が参加。1位は鹿に決定した。